

第1号議案

令和元年度事務事業報告

1. 会員の状況

令和元年度会員状況

項目	平成31年4月1日現在	令和2年3月31日現在	退会	入会
正会員(A)会員	124	117	▲7	0
正会員(B)会員	80	80	0	0
正会員(C)会員	4	4	0	0
合計	208	201	▲7	0

2. 役員の状況

(1) 役員の現在数 会長 1名 副会長 2名 専務理事 1名 事務局長 1名
理事 24名(上記役員を含む) 監事 3名

(2) 役員の氏名

会長 清宮 貞雄
副会長 小川 博、横山 守二
専務理事 竹内 芳和
事務局長 物江 稔
理事 石井 康二、梅林 政徳、大森 規雄、近藤 正孝、小林 悌二、高松 宏之、
谷田 千里、奈良 広一、蓮井 康二、浜田 鉄平、増永 義雄、三田村 義崇、
光山 武志、森井 俊秀、森島 泰信、山本 信太郎、横田 賢亮、渡部 洋士、
和田 俊之
監事 大原 誠、八木 佑幸、山口 精一

3. 会議

(1) 令和元年度 定時総会

令和元年6月3日

於:グランドヒル市ヶ谷

- ① 第1号議案 平成30年度事業報告
- ② 第2号議案 平成30年度収支決算報告承認の件
- ③ 第3号議案 任期満了に伴う理事・監事の選任
- ④ 報告事項 1. 平成30年度公益目的支出計画実施報告について
2. 令和元年度事業計画について
3. 令和元年度収支予算について

(2) 理事会

第1回 令和元年5月23日

於:計機健保会館

1. 令和元年度定時総会資料の件

- ① 第1号議案 平成30年度事業報告
- ② 第2号議案 平成30年度収支決算報告承認の件
- ③ 第3号議案 任期満了に伴う理事・監事の選任
- ④ 報告事項1 平成30年度公益目的支出計画実施報告について
- ⑤ 報告事項2 令和元年度事業計画について
- ⑥ 報告事項3 令和元年度収支予算について

2. その他

- 第2回 令和元年7月26日 於:計機健保会館
- ① 令和元年度事業計画について
 - ② 令和元年度関ブロ(群馬県主催)の説明
 - ③ その他
- 第3回 令和元年10月18日 於:計機健保会館
- ① 令和元年度関ブロ(群馬県主催)の案内
 - ② 指定定期検査機関等連絡会議の報告
 - ③ 令和元年度予算要求
 - ④ 令和元年度「計量記念日のつどい」について(表彰候補者及び開催案内)
 - ⑤ 「都民計量のひろば」の事前活動(スケールバンドの配布)の説明
 - ⑥ その他
- 第4回 令和2年1月17日 於:グランドヒル市ヶ谷 3階「真珠の間」
- ① 令和元年度関ブロ(群馬県主催)の報告
 - ② 2019「都民計量のひろば」の報告
 - ③ 令和元年度「計量記念日のつどい」の報告
 - ④ 令和2年度予算要求(指定定期検査機関関係)
 - ⑤ その他

(3) 運営理事会

- 第1回 平成30年4月2日 於:計機健保会館
- ① 指定定期検査機関部、計量管理事業部等受託部門の執行状況について(報告)
 - ② 2019年度事業計画、予算等に反映すべき企画、提案等
 - ③ 理事会戦の提案
 - ④ その他
- 第2回 令和元年5月14日 於:計機健保会館
- ① 平成30年度の収支決算書及び収支予算書について
 - ② 理事及び監事の改選について
 - ③ 定時総会関連のその他内容について
 - ④ その他
- 第3回 令和元年6月25日 於:計機健保会館
- ① 東京都計量協会の中途採用者のご紹介
 - ② 東京都計量協会の今後の運営等について
 - ・公益法人の決算書の件
 - ・公益法人の返済計画の件
 - ③ 「都民計量のひろば」協会の実行委員について
 - ④ 10月24日開催の関ブロへのご案内について
 - ・感謝状対象者の有無(計量協会、計量士会)
 - ・提案議題の有無
 - ⑤ その他
- 第4回 令和元年9月3日 於:計機健保会館
- ① 令和元年度関東甲信越地区計量団体連絡協議会(伊香保)について
 - ② 令和元年度「都民計量のひろば」について
 - ③ 令和元年度「計量記念日のつどい」表彰者候補について
 - ④ その他
- 第5回 令和元年12月10日 於:計機健保会館
- ① 令和元年度関ブロ(群馬県主催)の報告
 - ② 令和元年度「都民計量のひろば」の報告
 - ③ 令和元年度「計量記念日のつどい」の報告

④ その他

第6回 令和2年2月18日

於:計機健保会館

- ① 令和2年度事業計画、予算等に反映すべき企画、提案 等
- ② 理事の一部改選について 物江さん⇒伊藤さん
- ③ その他

(4) 新年賀詞交歓会

令和2年1月18日

於:グランドヒル市ヶ谷 3階「翡翠の間」

(5) 令和元年度 関東甲信越地区計量団体連絡協議会

月日 令和元年10月24、25日

会場 群馬県渋川市伊香保町伊香保135 「ホテル木暮」

参加人数 出席者179名

次第

- 1) 感謝状及び記念品贈呈
- 2) 連絡協議会
 - ① 会務・会計報告及び会計監査報告
 - ② 容量線入りグラス推進委員会報告
 - ③ 提案4議題審議
 - ④ 講評
 - ⑤ 次回開催権確認 : 茨城県
 - ⑥ 記念講演
「紅絹の美～よみがえる紅～」
講師 : たかさき紅の会代表 吉村 晴子

4. 事業の概要

(1) 計量に関する知識の普及、啓発

計量思想普及、計量法の周知等を目的に次の資料を作成、又は入手して有効的に配布した。

- ・ 計量記念日ポスター 1, 300枚
- ・ 計量管理協調月間「標語」短冊 優秀作品2点 各400部
- ・ 広報誌「とうきょうの計量」発行
東京都計量検定所、株式会社 日本計量新報社、本会団体会員の協力により、年6回、同紙紙面に専用広報ページ「とうきょうの計量」を編集、掲載し、全会員に配布している。
また、同紙面内容をPDF化し、ホームページ上で閲覧可能としている。
「とうきょうの計量」編集委員
(本会委員) 石井 康二、奈良 広一、田中 正憲、横山 守二、高松 宏之、
竹内 芳和、物江 稔、竹添 雅雄、

(2) 計量記念日に関する事業の実施

「都民計量のひろば」を東京都計量検定所と共催で11月1日(水)計量記念日に開催。

- ・ 野外イベントとして、新宿駅西口広場イベントコーナーを会場に「くらしと計量」をメインテーマ、「消費者の信頼支える確かな計量」をサブテーマとして、都民の方々が楽しみながら計量制度への理解を深めてもらうことを目的とした。
- ・ 同記念日事業は、東京都計量検定所のリーダーシップの下、各種計量関係団体・企業等を実行委員会の下に組織し、以下に報告するさまざまな催しを実施し、大きな成果を挙げた。本会は実行委員会の一員として協力、また実行委員会事務局として事業全体のサポートに当たった。

2019 都民計量のひろば 報告書

都民計量のひろば実行委員会

1 事業名

2019「都民計量のひろば」

2 趣旨

計量制度は私たちの社会生活や経済活動において、貨幣制度とともに欠くことのできない基本的な制度であり、この制度の適切な運用は都民生活を守り、わが国の経済や文化の向上を実現するために極めて重要である。国際化や技術革新への対応、消費者利益の確保という視点から全面改正された計量法は、平成5年11月1日の施行後、順調に定着化しているなか、都民の方々に楽しみながら計量制度への理解を深めてもらうことを目的として、都民計量のひろばを開催した。

3 テーマ

メインテーマ 「くらしと計量」

サブテーマ 「正しい計量で未来と世界を支えよう」

4 日時

令和元年11月1日（金）

10時30分から16時まで

5 会場

新宿駅西口広場イベントコーナー

6 主催

都民計量のひろば実行委員会

【構成団体】 (株) イシダ・(一社) 計量器コンサルタント協会・(株) タニタ・(株) 寺岡精工・(一社) 東京科学機器協会・東京都環境計量協議会・東京計量士会・東京都計量証明事業協会・東京都水道局・(一社) 日本海事検定協会・日本ガスメーター工業会関東支部・日本硝子計量器工業協同組合・(一社) 日本計量振興協会・(一財) 日本穀物検定協会関東支部・日本電気計器検定所・(株) 松屋・(一社) 東京都計量協会・東京都計量検定所

7 行事内容

(1) 常設コーナー

ア 健康と計量コーナー

・血圧測定

全自動血圧計を設置して計測し、最高・最低血圧、脈拍の数値を印字した記録用紙を手渡した。

・体組成測定

体重・体脂肪率を測れる体組成計を設置して計測し、体重、体脂肪率、BMI、肥満度、内臓脂肪レベル、基礎代謝量、筋肉量、骨量等を印字した記録用紙を手渡した。

・骨強度測定

全自動骨強度計2台を設置し計測し、記録用紙を手渡した。

・血管年齢測定

血管年齢測定器1台を設置し計測し、測定した血管年齢を印字した記録用紙を手渡した。

・計量に関するパネル展示と計量クイズを実施した。

イ 水道・ガス・電気と計量コーナー

水道・ガス・電気に係る計量器及びパネル展示や、水道メーターの模型や、ガス遮断動作モデル、スマートメーターなどの各種メーターを展示した。

ウ 環境と計量コーナー

- ・地球温暖化防止等に関するパネル等各種パネルの展示や、騒音計等の環境計量機器、CO₂等の計測機器等を展示した。展示内容に関するクイズラリーを実施した。
- ・「南極の氷」の特別展示を行った。
- エ 食品と計量コーナー
糖度測定・塩分測定等を用いて、身近な食品を用いて糖分、塩分を測定し解説した。
特定計量器に新たに追加された自動はかりをビデオで紹介した。
温度計と湿度計の活用術を紹介した。
- オ 計量相談コーナー
計量に関する相談を受けるとともに、今年の5月に質量のSI単位が130年ぶりに改定されたことにちなみ、メートル原器とキログラム原器のレプリカを展示した。
- カ 計量体験コーナー1
計量感覚ゲーム「100gに挑戦」を実施した。手の感覚で100gを量る難しさと正確なはかりの重要さを来場者に周知した。100gとの誤差量に応じて賞品を配布した。
- キ 計量体験コーナー2
寒暖計・棒はかりの工作体験をそれぞれ2回ずつ実施した。参加者自らが棒はかりの製作や寒暖計の組立を行った。
- ク 目盛り付きグラスコーナー
目盛り付きグラスの紹介コーナーを工作体験コーナーの隣に設置し、周知を図った。
- ケ その他
来年の東京2020オリンピック・パラリンピック開催の気運を盛り上げるため、関係機関より貸与を受けた掲示用ポスターとのぼりを展示した。併せて各種競技と計量とのかかわりを示すパネルを展示し、オリンピック・パラリンピックと計量についての周知を図った。

(2) ステージアトラクション

- ア 計量アトラクション1
計量マジック：計量に関連する手品やトークで例年同様に会場が盛り上がっていた。
- イ 計量アトラクション2
正派邦楽会による箏の生演奏と、ヘブンアーティストの「Marimba Duo なつかよ」によるマリンバの生演奏に多くの方が聴き入っていた。

(3) アンケート&スタンプラリーの実施

- 今年度もスタンプラリー付き来場者アンケートを実施した。アンケートに回答して、スタンプラリーで上記コーナーを4か所以上回って押印を受けた来場者には、スタンプ数に応じて景品を配布した。
- また、オリンピック・パラリンピックの展示に併せて、関係機関よりオリンピック・パラリンピック応援バッチの提供があったので、アンケート回答者にバッチの配布を行った。

8 広報・周知

- (1) 周知チラシの作成と配布
周知用チラシを2500部印刷し、計量検定所窓口、都庁、各区市町村の消費者担当部署、都民計量のひろば実行委員、消費生活展等のイベントで配布した。
- (2) プレス発表・HP掲載
9月25日にプレスリリース。
同日14時からHP掲載。
- (3) 広報誌等
「広報東京都」10月号
「消費者行政情報」10月号
「東京くらしねっと」9・10月号
計量新報 10月20日発行「とうきょうの計量」第269号
- (4) SNS

フェースブック、ツイッターによる告知（9/25、10/30）

11/1の当日も消費生活部で広場の様子をフェースブック、ツイッターで配信

(5) テレビ・ラジオ

MX テレビなど東京都広報番組で周知

(6) デジタルサイネージ

新宿駅西口地下の開催会場（西口広場）から都庁舎までの通路など数か所のデジタルサイネージで当日まで周知

9 事業の結果概要

- 今年は昨年と比べて気温が温暖だったので、来場者は昨年度と比べて多く千数百人はあったと思われる。来場者の年齢層は、平日開催のため高齢者の来場者が多かった。一方、親子や学生など若年層は少なかった。近隣や出張で新宿に来た社員が立ち寄るというケースも多かった。
- 開催会場は例年同様、新宿駅西口広場イベントコーナーを使用した。レイアウトを一部変更して実施したが、改善が必要な部分も多々あったので次年度は今年をベースに改善を図りたい。
- 会場の隣のスペースでは、今年も物販を行っていたが、物販事業者とのトラブルは発生しなかった。
- 参加者のアンケートでは、「11月1日が計量記念日とは知らなかった」「こんなイベントをやっていることを知らなかった」と周知不足を指摘された。また、平日の昼間に開催している関係で児童や学生の参加が難しいため、子供たちが参加しやすい時間・日程で開催してほしいとの要望もあった。
- アンケートには開催内容について否定的な意見はなく、「次は家族と来たい」「こんなに楽しいイベントがあったなんて知らなかった」「いろいろと知る良い機会となった」「毎年参加したい」「いろいろな場所で複数回開催してほしい」「いつも役立つ情報が多い」「わかりやすかった」「対応が良かった」との感想からも、様々なコーナーにおいて来場者の方々に計量器の役割や計量の大切さの認識や体計量を身近に感じていただけたことが実感できた。
- 東京都計量検定所公式キャラクターのパンダの「はかるん」が意外と好評で、「グッズがもっとあれば良いのに」「着ぐるみのショーがあればもっと楽しい」などの意見もあった。

2019 都民計量のひろば 収支決算報告書

収入の部

科目	令和元年度予算 (A)	令和元年度決算額(B)	差額 (B-A)
(一社)東京都計量協会 分担金	500,000	500,000	0
東京都計量検定所 分担金	500,000	500,000	0
都民計量のひろば 前年度繰越金	6,682	6,682	0
雑収入 (銀行利息)	0	1	1
合計	1,006,682	1,006,683	1

支出の部

科目	令和元年度予算(A)	令和元年度決算額(B)	差額(A-B)
会場費(設営費)	660,000	704,880	▲ 44,880
〃 (使用料)	105,000	105,600	▲ 600
運営費	110,000	108,400	1,600
測定器借上料	92,400	81,950	10,450
通信運搬費	20,000	2,730	17,270
消耗品費	5,000	0	5,000
会議費等	5,000	2,669	2,331
雑費	2,600	0	2,600
予備費(繰越金)	6,683	0	6,683
合計	1,006,683	1,006,229	454

◎ 出前計量教室 報告

小学校における計量関係の学習を支援するため、東京都計量検定所のリーダーシップの下、出前計量教室を実施した。

東京都計量検定所、(一社)東京都計量協会、東京計量士会、(一社)計量器コンサルト協会、日本硝子計量器工業協同組合の間で実施に関する協定を結び、総合調整、小学校への周知・申込受付、教材等の調達・運搬、講師の派遣を東京都計量検定所が主体となって受け持ち、(一社)東京都計量協会は講師に関する経費の負担、東京計量士会、(一社)計量器コンサルト協会は講師の派遣、日本硝子計量器工業協同組合が教材の調達・運搬、講師の派遣を協力支援し教室の運営に当たっている。

[令和元年度出前計量教室実施実績]

1 実績集計

(1) 年度合計

実施校数	11校
実施会場数	21会場
受講児童数	830名

(2) 内容別

内容	実施校数	実施会場数	受講児童数
①棒はかりをつくろう	3校	6会場	156名
②いろいろな温度をはかろう	6校	10会場	527名
③売っている食料品の重さ調べ	3校	3会場	76名
④計量単位のはなし	1校	2会場	71名

2 実績詳細

日時	小学校名	会場数	受講児童		内容
			学年	数	
6/11(火) 10:50~12:25	世田谷区立 代沢	2	4	63	②いろいろな温度をはかろう
6/11(火) 13:40~15:15	世田谷区立 代沢	2	6	76	①棒はかりをつくろう
6/28(金) 13:40~15:15	西東京市立 柳沢	2	5	86	②いろいろな温度をはかろう
7/11(木) 13:40~15:15	小平市立 小平第十	1	5	131	②いろいろな温度をはかろう
9/19(木) 10:30~15:05	葛飾区立 小松南	2	4	61	②いろいろな温度をはかろう
12/18(水) 10:30~12:05	東村山市立 第一寺島	2	4	68	②いろいろな温度をはかろう
1/15(水) 10:40~12:15	北区立 柳田	1	6	21	③売っている食料品の重さ調べ
1/21(火) 9:35~11:25	墨田区立 第二寺島	2	6	71	④計量単位のはなし
1/27(月) 10:45~12:20	多摩市立 豊ヶ丘	1	6	46	③売っている食料品の重さ調べ
1/30(木) 10:40~12:15	奥多摩町立 古里	1	6	9	③売っている食料品の重さ調べ
2/03(月) 10:45~12:20	杉並区立 荻窪	2	6	31	①棒はかりをつくろう
2/05(水) 10:45~12:20	杉並区立 荻窪	2	6	49	①棒はかりをつくろう
2/10(月) 10:45~12:20	武蔵野市立 大野田	1	6	118	②いろいろな温度をはかろう

令和元年度「計量記念日のつどい」 開催報告

日時 令和元年11月8日(金) 午後3時30分～午後7時
 会場 ホテル グランドヒル市ヶ谷 新宿区市谷本村町4-1
 次第

式典(贈賞) 午後3時30分～午後4時45分 会場 2階「芙蓉の間」
 開式 (事務局)
 開会の挨拶 清宮会長
 来賓挨拶 東京都計量検定所 荒木所長

東京都生活文化局 局長感謝状 贈呈 司会 千葉副所長
 贈賞 荒木所長 4名
 (一社) 東京都計量協会会長表彰
 贈賞 清宮会長 13名 1事業所
 謝辞 株式会社タツノ東京支社 サービス部長 光山 武志

経済産業大臣表彰(1名)・経済産業省産業技術環境局長賞(1名)
 東京都功労者表彰(1名)
 計量管理協調月間標語 作品表彰(最優秀 2名 佳作 3名)
 贈賞 小林梯二 計量管理研究部会長

来賓祝辞 (一社)日本計量振興協会 秦常務理事
 閉会

懇親パーティー 午後5時15分～午後7時 会場 3階「珊瑚の間」

令和元年度 東京都生活文化局長感謝状受賞者

氏名	所属	役職	推薦団体
個人の一部(4名) 平野 敦	有限会社アサヒ計量器製作所	代表取締役	日本硝子計量器工業協同組合
光山 武志	株式会社タツノ東京支社	サービス担当部長	東京都計量協会
山口 精一	株式会社ワーク衡業	代表取締役	計量器コンサルタント協会
山本 浩之	株式会社インダ東京支社	営業管理部次長	東京計量士会

令和元年度 会長表彰受賞者

氏名	所属	役職	推薦団体
経営者の部(3名) 田中 増七	千葉スケールテクノ株式会社	代表取締役会長兼社長	計量器コンサルタント協会
橋崎 覚	有限会社四葉メーターサービス	代表取締役	タクシーメーター部会
三田村 義崇	日本計量器工業株式会社	代表取締役	日本硝子計量器工業協同組合
従業員の部(7名) 荒木 宏長 大木 朗	株式会社東京ミュー精器 株式会社高島屋	専務取締役 総務部リスクマネージメント室品質管理	計量器コンサルタント協会 計量管理研究部会
大濱 友章	(一社) 東京都計量協会	計量士	東京都計量協会
崎山 達司	(一財) 日本穀物検定協会	関西神戸支部長	東京計量士会
桜本 浩幸	山本計器製造株式会社	第一製造課課長代理	東京都計量協会
新國 誠司	株式会社オーバル	執行役員 サービス部門部長	東京計量士会
三澤 謙一	山本計器製造株式会社	製品管理課主任	東京都計量協会

特別功労者（1名） 植村 実敏	（一社）計量器コンサルタント協会	顧問	計量器コンサルタント協会
職務精励者（2名） 清水 健富 出崎 隆	（一社）東京都計量協会 （一社）東京都計量協会	計量士 計量士	東京都計量協会 東京都計量協会
事業所の部（1所） 株式会社三越伊勢丹			計量管理研究部会

報 告

令和元年度 経済産業大臣表彰（計量関係功労者）

氏名	所属	役職	推薦団体
（1名） 印南 武雄	東京計量士会	参与	東京都計量協会

令和元年度 経済産業省産業技術環境局長賞（計量制度運営等貢献者）

氏名	所属	役職	推薦団体
（1名） 荒川 敬之	（一社）東京都計量協会	計量士	東京都計量協会

令和元年度 東京都功労者表彰

氏名	所属	役職	推薦団体
（1名） 横山 守二	（一社）東京都計量協会	副会長	東京都計量協会

令和元年度 計量管理強調月間「標語」入選者

入選者	氏名	所属
最優秀（2名） 作 品	杉本 直人	森永乳業(株) 東京工場
	熊田 亘	森永乳業(株) 東京多摩工場
佳 作（3名） 作 品	石田 康晃	森永乳業(株) 東京工場
	織茂 清	(株)三越伊勢丹ホールディングス
	西澤 晃	森永乳業(株) 東京工場

◎計量管理研究部会 報告

I. 会議

1. 2019年度定時総会の開催

日時 2019年5月24日(金) 午後3時から4時30分

場所 東京都計量検定所 2階 会議室B

出席者 会員22名(出席11名、委任状11名)

来賓 1名(東京都計量検定所)、事務局2名

計25名

○総会の成立

事務局より、総会員数26会員、出席11会員及び委任状11会員で出席22会員となり、会則第10条の過半数を満たし総会は成立したことが報告された。

○議事録署名人選出

議事録署名人として以下の2名の方を選出した。

大木 朗 氏 (株式会社高島屋)

田中 正憲 氏 (日東富士製粉株式会社)

○議事

- ・議案第1号 平成30年度事業報告について
- ・議案第2号 平成30年度収支決算について
- ・監査報告
- ・議案第3号 2019年度事業計画(案)について
- ・議案第4号 2019年度収支予算(案)について
- ・議案第5号 役員の改選(案)

議案第1号から第5号まで全て承認された。

2. 運営会議の開催

第1回 運営会議

日時 2019年4月19日(金) 午後3時～5時

場所 東京都計量検定所 2階 会議室B

議題

- (1) 平成30年度第5回運営会議(3/1)議事録確認について
- (2) 2019年度定時総会・議案書内容の検討
 - ① 議案第1号 平成30年度事業報告
 - ② 議案第2号 平成30年度収支決算(報告)
 - ③ 監査結果報告
 - ④ 議案第3号 2019年度 事業計画(案)について
 - ⑤ 議案第4号 2019年度 収支予算(案)について

⑥ 議案第5号 役員の改選(案)

◎総会実施日時 2019年5月24日(金)午後3時～5時

開催場所 東京都計量検定所 2階 会議室B

(3) 監査実施について

2019年5月24日(金)午前11時～12時

監事 矢吹勝彦、浅野 貴

開催場所 (一社)東京都計量協会

(4) 適正計量管理主任者養成講習会(生産)の日程、実習準備について

日時 2019年7月12日(金)午前9時30分～午後5時

場所 東京都計量検定所 2階 会議室A, B

(5) 東京都からのお知らせ

①今年度も昨年度に引き続き、都の事業へご協力をお願いします。

②2019年4月1日の人事異動(荒木所長、千葉副所長の新規ご就任他)

③平成31年3月25日付省令改正について(自動捕捉式はかりの検査手数料)

④平成31年3月29日付省令改正(自動捕捉式はかりのJIS引用等)

⑤平成30年度計量管理強調運動実施結果について

⑥平成30年度計量技術講演会アンケート結果について

⑦最近の適正計量管理事業所の状況について

(6) その他

①㈱東急ストアから当会へのコンパレータ寄贈について

②計量ジャーナル(Vol.39-1)誌P25のQ&A中「自動包装値付け機の型式承認」について

③指定検定機関の申請について

第2回 運営会議

日時 2019年6月21日(金) 午後3時～4時30分

場所 東京都計量検定所 2階 会議室B

議題

(1) 2019年第1回運営会議(4/19)議事録確認について

(2) 適正計量管理主任者養成講習会(生産)開催について

(3) 計量記念日関係 功労者表彰の推薦について(部会推薦候補)

①(一社)東京都計量協会 会長表彰

(事業所の部) ㈱三越伊勢丹

(個人の部) 大木 朗 氏(㈱高島屋)

② 東京都生活文化局 局長感謝状(当計管研からの推薦はなし)

(4) 東京都計量検定所からのお知らせ

①自動はかりの届出状況

②適正計量管理事業所の指定状況について(平成31年3月末)

③夏期の商品量目立入検査について

④商品量目制度 経済産業省 HP 更新

(5) その他

①適正計量管理事業所における自動捕捉式はかりの計量管理(使用中検査)について

②新会員 (㈱タニタ) 入会について

第3回 運営会議

日 時 2019年9月20日 (金) 午後3時～4時30分

場 所 東京都計量検定所 2階 会議室B

議題

(1) 2019年度第2回運営会議(6/21)議事録確認について

(2) 計量記念日事業「都民計量のひろば」への参加について

(3) 計量管理強調月間「標語」 選考・審査について

(4) 計量記念日関係 功労者表彰の推薦について (部会推薦候補)

① 東京都生活文化局 局長感謝状

本年度は本部会からの推薦はなし。

② (一社) 東京都計量協会 会長表彰

(事業所の部) 株式会社 三越伊勢丹

(個人の部) 大木 朗 氏 (㈱高島屋)

(5) 東京都計量検定所からのお知らせ

①自動はかりに関する JIS 改正 (令和元年 8 月 20 日) について

②計量制度見直しの状況

③夏期一斉商品量目立入検査結果について

④計量管理強調月間への取組みのお願い

⑤適正計量管理主任者フォローアップ講習会について

(6) その他

①計量管理検討・勉強会 (東京都、東京計量士会と三者共催) 開催について

②機関等省令別表第4の「検定を実施する者」の人数について

第4回 運営会議

日時 2019年12月6日 (金) 午後3時～4時10分

場所 東京都計量検定所 2階 会議室B

議題

(1) 2019年度第3回運営会議(9/20)議事録確認について

(2) 適正計量管理主任者養成講習会 (流通関係) について

(3) 2019年度「東京都との意見交換会」開催について

(4) 東京都計量検定所からのお知らせ

①年末期一斉商品量目立入検査について

- ②産総研の工事に伴う基準器検査受付停止について
- ③適正計量管理主任者フォローアップ講習会/計量管理勉強・検討会の開催
- ④計量管理強調月間の取組結果について
- ⑤計量技術講習会の開催について

(5) その他

- ①令和2年度事業計画について
- ②計量行政室からの適正計量管理事業所の計量士に関するアンケートについて

第5回 運営会議 (開催中止：(2/14)付メール連絡による書面議決)

日時 令和2年3月6日(金) 午後1時30分～2時45分 予定

場所 東京都計量検定所 2階 会議室B

議題

- (1) 2019年度第4回運営会議(12/4)議事録確認について
- (2) 2019年度 事業活動のまとめ
- (3) 令和2年度事業活動方針の骨格
- (4) 本年度「東京都との意見交換会」について
- (5) 東京都計量検定所からのお知らせ
- (6) その他

II. 事業

1. 計量管理強調月間「標語」の募集及び入選作品

○応募数 4社、49点 (応募各社内での事前選考作品)

○入選作品数 5点 (最優秀2点、佳作3点)

(最優秀2点は短冊にして、10月4日付で全会員へ配布した。)

「最優秀作品」・正しい計量 生まれる信頼 一人ひとりの意識から (森永乳業㈱)

・正しい知識で 正しい計量 品質守る計量管理 (森永乳業㈱)

「佳作」・ルールを守って正しい計量 ひとりひとりの意識から (森永乳業㈱)

・正しいハカリで 正しく量る そこから生れる顧客の信頼 (㈱三越伊勢丹)

・高い品質 高まる信用 皆で支える計量管理 (森永乳業㈱)

2. 計量記念日「都民計量のひろば」への参加

日時 2019年11月1日(金) 午前10時～午後3時30分

場所 新宿駅西口イベント広場

内容 「計量マジック」の披露 (小林会長他3名)

(安齋副会長による事前練習会を10月20日15時から、東京都計量検定所2階会議室Cで実施。)

3. 適正計量管理主任者養成講習会

(1) 生産関係

日時 2019年7月12日(金) 午前9時30分～午後4時30分

場所 東京都計量検定所 2階 会議室A, B

受講者数	34名 (会員5社 13名・非会員7社21名)	
内 容	①計量法と適正計量管理事業所制度	東京都計量検定所
	②筆記試験及び講評	東京都計量検定所
	③食品表示関連事項及び商品量目立入検査結果について	東京都計量検定所
	④製造業における計量管理	計量管理研究部会
	⑤はかりの検査方法 (実習)	計量管理研究部会

(2) 流通関係

日 時	令和2年2月7日 (金) 午前9時30分～午後4時30分	
場 所	東京都計量検定所 2階 会議室A, B	
受講者数	30名 (会員6社 15名・非会員9社15名)	
内 容	①計量法と適正計量管理事業所制度	東京都計量検定所
	②筆記試験及び講評	東京都計量検定所
	③食品表示関連事項及び商品量目立入検査結果について	東京都計量検定所
	④やさしい計量管理	計量管理研究部会
	⑤商品量目の検査方法 (実習)	計量管理研究部会

* 受講者64名全員に、東京都計量検定所から認定書が授与された。

4. 東京都への協力

(1) 適正計量管理主任者フォローアップ講習会 (計量管理検討・勉強会)

<東京都・東京計量士会・計量管理研究部会の三者共催>

日時	2019年11月26日 (火)	午後2時～4時
場所	東京都計量検定所 会議室A	
講師	東京都計量検定所 管理指導課 課長代理	鈴木麗子氏
内容	1. 計量制度見直しの動向について 2. 適正計量管理事業所における自動はかりの届出について	

(2) 計量技術講習会 (開催中止：東京都より(2/14)付メール連絡受領)

日時	令和2年3月3日 (火)	午後2時30～4時30分
場所	日本電気計器検定所本社 4階第1会議室	
内容	電力量計について (電力量計の検定・JCSS校正施設の見学等)	

☆計量管理研究部会より、会員事業所へ開催案内を送付し、広く出席者を募った。

5. 東京都との意見交換会 (開催中止：(2/14)付メール連絡)

日 時	令和2年3月6日 (金)	午後3時～5時
場 所	東京都計量検定所 2階 会議室B	

- 内 容 ①自己紹介
 ②適正計量管理事業所について
 ③法令の改正について
 ④最近の計量行政について
 ⑤その他

6. 表彰関係

◎2019年度 計量記念日のつどい

2019年11月8日（金） 於：ホテルグランドヒル市ヶ谷

- 東京都計量協会会長賞
 （事業所の部） ㈱三越伊勢丹
 （個人の部） 大木 朗 氏（㈱高島屋）
- 計量管理強調月間「標語」入選者 5名
 杉本 直人氏（森永乳業㈱東京工場 豆腐）
 熊田 亘氏（森永乳業㈱東京多摩工場 充填）
 石田 康晃氏（森永乳業㈱ 東京工場 クリーム）
 織茂 清氏（㈱三越伊勢丹ホールディングス 品質管理）
 西澤 晃氏（森永乳業㈱東京工場 チルドライン）

Ⅲ. 会員の状況

1. 会員数

- 令和2年3月6日現在 26社
 （オブザーバー関東百貨店協会を含むと27社）

年月日	H30年4月1日	H31年4月1日	R02年4月1日	増減
生産関係	15社	16社	16社	±1
流通関係	10社	10社	10社	0
計	25社	26社	26社	0

2. 現役員（敬称略）15名

- 会 長 小林 悌二（㈱丸井）
- 副会長 安齋 正一（(一社)東京都計量協会）
- 副会長 吉田 俊夫（イオンマーケット㈱）
- 理 事 田中 正憲（日東富士製粉㈱）
- 理 事 畠山 彰（㈱東急ストア）
- 理 事 山本 浩之（㈱インダ 東京支社）
- 理 事 灰谷 剛（森永乳業㈱）

理 事	和田 俊之	(株)寺岡精工
理 事	岡部 正明	(アズビル金門(株))
理 事	市村 玲	(株)東急百貨店
理 事	奥村 和代	(株)三越伊勢丹
理 事	吉野 博	(株)新興度量衡製作所
理 事	大木 朗	(株)高島屋
監 事	矢吹 勝彦	(中外製薬工業(株))
監 事	浅野 貴	(佐藤製薬(株))

以上

2019年度 収支決算

(2019年4月1日から2020年3月31日)

収入の部

単位;円

科 目	予算額(A)	決算額(B)	差額(B)－(A)	備 考
前年度繰越金	358,778	358,778	0	
都計協助成金	102,600	90,600	△12,000	
主任者養成講習会	200,000	264,000	64,000	
その他	0	2	2	
収入合計(1)	661,378	713,380	52,002	

支出の部

科 目	予算額(A)	決算額(B)	差額(B)－(A)	備 考
事業費	150,000	110,319	△39,681	
内				
講習会等	110,000	76,512	△33,488	
計量記念日事業	30,000	33,807	3,807	
訳				
資料保存費	10,000	0	△10,000	
会議費	90,000	55,044	△34,956	
事務費	95,000	68,432	△26,568	
内				
印刷費	65,000	43,120	△21,880	
訳				
通信費	30,000	25,312	△4,688	
予備費	326,378	0	△326,378	
支出合計(2)	661,378	233,795	△427,583	
差引残高(3)=(1)－(2)	—	479,585		次年度繰越金

令和元年度
指定定期検査機関
(一社) 東京都計量協会
永井 洋文

令和元年度

小型はかり1班・2班 年間報告書

◎ 協会の事業活動

(1) 指定定期検査機関による定期検査(計量法第20条第1項)及び指定計量証明検査機関による計量証明検査(同法第117条第1項)の実施

- ・令和元年度 受託料 165,923,872 円 (大型、中型、小型はかり合計)
- ・令和元年度の検査実績

はかり種別	100kg以下		250kg以下		合計	
	検査数 (倍額)	(不台)	検査数 (倍額)	(不台)	検査数 (倍額)	(不台)
電気抵抗線式	4,404	(1)	1,382	(19)	5,786	(1)
誘電式	1,893	(128)			1,893	(128)
電磁式	1,034	(588)	(3)		1,034	(588)
他の電気式	1				1	
電気式台数計	7,332	(717)	1,382	(19)	8,694	(717)
手動てんびん						
等比皿手動	58	(37)			58	(37)
棒はかり	23				23	
台手動はかり	262		29		291	
皿手動はかり	230				230	
その他の手動						
ばね式指示	1,524	(3)	17		1,541	(3)
直線目盛付き	172				172	
手動指示併用	146				146	
その他の指示						
機械式台数計	2,415	(37)	46		2,461	(37)
合計	9,747	(754)	1,408	(19)	11,155	(754)

検査手数料
電気式 13,720,200 円
機械式 1,200,150 円
分銅類 38,720 円
運搬費 315,800 円
合計 15,274,870 円

検査数 (不台)
分銅
定置おもり
定置おもり
分銅類計

減免費計	84件	29,200円
------	-----	---------

業種	検査戸数		
	電気式	機械式	運搬費
01 各種食料品	178	110	(24)
02 酒・調味料	11	44	(3)
03 食肉	465	30	(20)
04 鮮魚	152	62	(12)
05 野菜・果実	131	147	(26)
06 菓子・パン	56	74	(7)
07 他の飲食料	808	355	(43)
08 金物・荒物		11	5
09 燃料		7	4
10 呉服・寝具	2	27	2
11 鉱物・金属	4	9	(1)
12 再生资源	20	8	19
13 スーパー	270	1	
14 他の卸小売	27	36	(4)
15 食料品製造	68	53	(14)
16 他の製造業	17	17	(1)
17 貴金属	203	3	1
18 医療・保健	2,708	278	(106)
19 福祉施設	745	143	(104)
20 運輸・通信	12	7	(2)
21 金融業	36	3	
22 官公庁施設	4	10	(3)
23 学校等	249	125	(34)
24 その他	30	69	(8)
合計	6,196	1,629	(412)

検査戸数	電気式	機械式
免除戸数	6,196	1,629
不検査戸数	886	36
廃業・移転	743	400
不使用	123	97
休業中	227	254
修理中	18	17
新製購入予定	4	22
代検・適管	320	4
その他	26	4
検査台数	25	6
不合格数	8,694	6,333
免除台数	56	3
新規台数	1,887	103

※分銅類は機械式に含む。

新規戸数	電気式	機械式
新規台数	72	53
検査、免除数の内数	89	79

大型はかり検査報告書

令和元年度 年間集計

4. 業種別事業所数

種類	証明	定期	種類	証明	定期
各種食料品	0	0	他の卸小売	0	0
酒・調味料	0	0	食料品製造	0	0
食肉	0	0	他の製造業	3	10
鮮魚	0	0	貴金属	0	0
野菜・果実	0	0	医療・保健	0	0
菓子・パン	0	0	福祉施設	0	0
他の飲食料	0	0	運輸・通信	0	5
金物・荒物	0	0	宅配便	0	0
燃料	0	0	金融業	0	0
呉服・寝具	0	0	官公庁施設	0	29
鉱物・金属	17	15	学校等	0	0
再生資源	58	109	その他	3	17
スーパー	0	0	合計	83	184

1. 検査を行った日数及び事業所数

	検査日数	検査戸数	免除戸数
計量証明	74	88	4
定期検査	143	193	8
合計	(157)	244	12

* () は実検査日数

2. 計量器の数

	はかりの検査(免除)台数				合計(A)			
	2tを超える計量器		2t以下の計量器		検査台数	不合格数	免除台数	免除台数
計量証明	85	1	5	0	85	1	5	5
定期検査	216	3	11	90	306	7	18	18
合計	301	4	16	90	391	8	23	23
	分銅類の検査(免除)台数				合計(B)			
	銅		おもり		検査台数	不合格数	免除台数	免除台数
計量証明	0	0	0	0	0	0	0	5
定期検査	0	0	0	117	117	0	0	18
合計	0	0	0	117	117	0	0	23

総合計			
A+B		検査台数	免除台数
検査台数	85	1	5
不合格数	423	7	18
免除台数	508	8	23

3. 手数料、検査用具運搬費用及び費用減免

	検査手数料	検査用具運搬費用	合計	費用減免		総合計
				戸数	減免額	
計量証明	1,821,500	1,711,900	3,533,400	0	0	3,533,400
定期検査	4,010,970	3,019,900	7,030,870	17	404,000	7,428,870
合計	5,832,470	4,731,800	10,564,270	17	404,000	10,962,270

八王子市定期検査総合集計(小型はかり・中型はかり)

令和元年度

■検査等戸数集計表

訪問戸数内訳	小型班	中型班	合計
検査実施	841	101	942
検査未実施	37	0	37
検査免除のみ	90	1	91
その他	32	0	32
合計	1,000	102	1,102

■手数料集計表

(単位:円)

区分	小型班	中型班	合計
検査手数料	1,678,500	454,330	2,132,830
運搬手数料	48,100	25,700	73,800
検査手数料合計	1,726,600	480,030	2,206,630
証明手数料	200	200	400
合計	1,726,800	480,230	2,207,030

■検査器種別集計表

区分	小型班検査分			中型班検査分			合計		
	検査 個数	不合格 個数	不合格率	検査 個数	不合格 個数	不合格率	検査 個数	不合格 個数	不合格率
電気式はかり	1,120	5	0.4%	252	5	2.0%	1,372	10	0.7%
手動てんびん	0	0	0.0%	0	0	0.0%	0	0	0.0%
等比皿手動はかり	3	0	0.0%	0	0	0.0%	3	0	0.0%
棒はかり	2	0	0.0%	0	0	0.0%	2	0	0.0%
その他の手動式はかり	69	0	0.0%	14	0	0.0%	83	0	0.0%
ばね式はかり	510	3	0.6%	117	3	2.6%	627	6	1.0%
手動指示併用はかり	19	0	0.0%	9	0	0.0%	28	0	0.0%
その他の指示はかり	0	0	0.0%	0	0	0.0%	0	0	0.0%
はかりの合計	1,723	8	0.5%	392	8	2.0%	2,115	16	0.8%
分銅	132	0	0.0%	33	0	0.0%	165	0	0.0%
定量おもり	1	0	0.0%	0	0	0.0%	1	0	0.0%
定量増おもり	347	0	0.0%	90	0	0.0%	437	0	0.0%
分銅類の合計	480	0	0.0%	123	0	0.0%	603	0	0.0%
総合計	2,203	8	0.4%	515	8	1.6%	2,718	16	0.6%

担当計量士 永井洋文、荒川敬之、大濱友章、清水健富、岩瀬広和、高橋正樹
計量職員 峯岸輝夫、千葉英樹、竹内辰也、古橋幸二、斎藤尚貴、古賀一彦

(2) 定期検査に代わる計量士による検査等（計量法第25条及び第120条）、計量管理業務（同法第127条）並びに計量器検定申請事務の代行の実施

計量士による代検査、適正計量管理事業所の自主検査支援等の計量管理業務、タクシーメーター装置検査申請代行、水道メーター検定申請代行などの受託事務等、従前よりの事業を遂行するとともに、本年も日本郵政グループ各社の計量管理業務を（一社）日本計量振興協会を通じて受託した。また新規事業者への自主検査支援などのPR活動を進めています。

1. 計量管理受託業務の実施

社会のあらゆる分野における適正計量の実施を目指し、かつユーザーの利便を図るため計量士による代行検査、自主検査、及びISO9000認定工場の精度検査等を次のとおり実施した。

量目検査及び計量管理

スーパー等流通事業におけるはかりの設置状態、零点の調整、計量方法等について適切な指導を行うとともに適正計量管理事業所及びそれに準じた事業所には量目検査を含む計量管理を実施した。

日本郵便（株）、日本郵政（株） 計量管理業務受託実績

業務範囲東京支社管内の郵便局（普通局、特定局等）の窓口用はかり、証紙発行器用はかり、集荷用はかり、検査用分銅の検査、および日本郵政（株）の管理下にある健康管理センター、病院等の計量管理指導等を一括受託し実施した。

郵政受託事業に協力した計量士の数
協所属
延べ 3人

日本郵便株式会社 計量管理業務 年次報告(総括表)

郵便局等における計量管理業務の結果を下記のとおり報告します。

1. 検査年月日 2019年4月10日 ～ 2020年2月25日

2. 計量士 中山憲一 ほか 3名

3. 計量法第19条第2項による検査成績

(1) 検査実施数 735 事業所 うち不適合数 9 事業所

(2) 検査成績(窓口用はかり) (単位:個)

計量器の種類	合格	不適合(理由別)		計
		器差	構造	
電気抵抗線式	1585	0	1	1586
誘電式	1	0	0	1
ばね式	0	0	0	0
その他	0	0	0	0
合計	1586	0	1	1587

(3) 検査成績(集荷用はかり) (単位:個)

計量器の種類	合格	不適合(理由別)		計
		器差	構造	
電気抵抗線式	1254	4	21	1279
誘電式	22	0	0	22
ばね式	4	0	1	5
合計	1280	4	22	1306

4. 自主検査用分銅の校正成績

(1) 校正実施数 730 事業所 簡易局SMG 0名

(2) 校正成績 (単位:個)

種類	校正結果		計	不適合品の措置内訳	
	適合	不適合		調整後適合	廃棄
7.5kg	2435	3	2438	3	0
その他個別分銅	110	0	110	0	0
合計	2545	3	2548	3	0

(3) 校正方法 1:1. 現地校正 2. 集合方式

2. の場合の主な校正場所

5. 計量管理指導

(1) 実施した事業所及び簡易局SMGの合計

訪問事業所数(A)	簡易局SMG数(B)	うち指導対象外の数(C)	指導数(D) = (A)+(B)-(C)
734	1	5	730

(2) チェック項目のまとめ(事業所数)

項目	適切	改善指導	合計
① 主任の任命・引継ぎ等の状況	730	0	730
② 自主検査の実施状況	715	15	730
③ 自主検査成績表の記載・保管	715	15	730
④ はかりの設置・水平・零点	730	0	730
⑤ 自主検査用分銅の保管状況	730	0	730
⑥ その他		0	0

(3) 主な指導事項

自主検査が実施されていなかった

自主検査成績表が適切に記載され保管されていなかった

令和元年度 計量器検査の実績（代検査等）

法定検査	総台数	ばね式指示はかり	手動指示併用はかり	等比皿手動はかり	台手動はかり	皿手動はかり	電気式はかり	手動天びん	直示天びん	他の機械式はかり	分銅	おもり
検査台数	13522	4710	95	16	24	34	8022	0	0	0	376	245
合格台数	13393	4642	95	15	24	33	7964	0	0	0	376	244
不適台数	129	68	0	1	0	1	58	0	0	0	0	1
不適合率	0.95%	1.44%	0.00%	6.25%	0.00%	2.94%	0.72%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.41%

適正計量管理事業所	総台数	ばね式指示はかり	手動指示併用はかり	等比皿手動はかり	台手動はかり	皿手動はかり	電気式はかり	手動天びん	直示天びん	他の機械式はかり	分銅	おもり
検査台数	1377	529	0	0	0	0	848	0	0	0	0	0
合格台数	1367	526	0	0	0	0	841	0	0	0	0	0
不適台数	10	3	0	0	0	0	7	0	0	0	0	0
不適合率	0.73%	0.57%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.83%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%

計量証明検査	総台数	ばね式指示はかり	手動指示併用はかり	等比皿手動はかり	台手動はかり	皿手動はかり	電気式はかり	手動天びん	直示天びん	他の機械式はかり	分銅	おもり
検査台数	39	0	0	0	2	0	25	0	0	0	0	12
合格台数	38	0	0	0	1	0	25	0	0	0	0	12
不適台数	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
不適合率	2.56%	0.00%	0.00%	0.00%	50.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%

自主検査	総台数	ばね式指示はかり	手動指示併用はかり	等比皿手動はかり	台手動はかり	皿手動はかり	電気式はかり	手動天びん	直示天びん	他の機械式はかり	分銅	おもり
検査台数	6748	265	0	2	3	25	3539	0	2	0	59	76
適正台数	6625	261	0	2	3	24	3487	0	2	0	59	76
不適正台数	123	4	0	0	0	1	52	0	0	0	0	0
不適正率	1.82%	1.51%	0.00%	0.00%	0.00%	4.00%	1.47%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%

ヘルス	キッチン	ベビー	レター
メーター	スケール	スケール	スケール
検査台数	1404	1160	189
適正台数	1378	1122	187
不適正台数	26	38	2
不適正率	1.85%	3.28%	1.06%
			0.00%

計量管理業務を実施した

計量士
計量担当職員

小林理生、増山隆一、坂井秀人、中山憲一、竹添雅雄
出崎 隆、古賀一彦、永尾 風

(3) 東京都手数料等徴収事務の受託

計量法関係手数料等の收受が現金徴収となった。それに伴う表記事務を受託、都民、会員の利便を図るとともに東京都の収入確保に令和元年度も協力した。

受託金額 4,972,890 円

令和元年度手数料徴収事務実績

	平成 30 年度		令和元年度	
	件数	手数料額	件数	手数料額
計量法関係手数料	8,723	100,432,500	8,692	99,316,990
受託検査関係手数料	88	2,474,486	38	1,132,440
東京都事務手数料	1,107	468,800	979	412,800
合 計	9,918	103,375,786	9,709	100,862,230

(4) タクシーメーター装置検査場における検査補助業務受託

東京都の依頼により令和元年度も港南検査場、深川検査場におけるタクシーメーター装置検査業務もその一部を受託することとなった。

タクシーは毎年装置検査を受検する必要があるため、港南、深川両検査場で年間6万台弱の検査を行っている。

検査申請書類のチェック、タイヤ圧の事前チェック調整、誘導、検査用基準器の運転、検査装置の操作、データ取りなどの業務について検査補助業務として協会職員の協力を求められた。

受託金額 54,674,400 円

(5) 計量業に携わる者に対する講習会、研修会、見学会等の開催

(6) 計量に関する諸問題の調査、研究

- * 関東甲信越地区計量団体連絡協議会、(一社)日本計量振興協会を通じて業界意見反映に努力した。

行政及び関係団体との連携、協力、交流及び行政への意見等の具申

- * 指定定期検査機関等連絡会議(東京都計量検定所、東京都計量協会)を通じ指定機関の運営等について年2回の協議を行った。
- * 関東甲信越地区計量団体連絡協議会事務局として10都県の計量団体との連携強化を図っている。令和元年度は群馬県が当番であり、10月に伊香保「ホテル小暮」において開催された令和元年度関東甲信越地区計量団体合同連絡協議会の企画・運営に他県と共に協力した。
- * 団体会員、計量器コンサルタント協会の事務を受託し、その活動をバックアップした。

(7) 計量関係功労者の表彰並びに表彰候補者の推薦

令和元年度の本会よりの候補者推薦による受賞者は以下のとおりであった。

[受賞者]

令和元年度 東京都生活文化局長感謝状受賞者

氏名	所属	役職	推薦団体
個人の部 (4名) 平野 敦	有限会社アサヒ計量器製作所	代表取締役	日本硝子計量器工業協同組合
光山 武志	株式会社タツノ東京支社	サービス担当部長	東京都計量協会

山口 精一 山本 浩之	株式会社ワーク衡業 株式会社インダ東京支社	代表取締役 営業管理部次長	計量器コンサルタント協会 東京計量士会
----------------	--------------------------	------------------	------------------------

令和元年度 一般社団法人 東京都計量協会会長表彰受賞者

氏名	所属	役職	推薦団体
経営者の部（3名）			
田中 増七	千葉スケールテクノ株式会社	代表取締役会長兼社長	計量器コンサルタント協会
橋崎 覚	有限会社四葉メーターサービス	代表取締役	タクシーメーター部会
三田村 義崇	日本計量器工業株式会社	代表取締役	日本硝子計量器工業協同組合
従業員の部（7名）			
荒木 宏長 大木 朗	株式会社東京ミュウ精器 株式会社高島屋	専務取締役 総務部リスクマネージメント室品質管理	計量器コンサルタント協会 計量管理研究部会
大濱 友章 崎山 達司 桜本 浩幸 新國 誠司	(一社) 東京都計量協会 (一財) 日本穀物検定協会 山本計器製造株式会社 株式会社オーバル	計量士 関西神戸支部長 第一製造課課長代理 執行役員 サービス部門部長	東京都計量協会 東京計量士会 東京都計量協会 東京計量士会
三澤 謙一	山本計器製造株式会社	製品管理課主任	東京都計量協会
特別功労者（1名）			
植村 実敏	(一社) 計量器コンサルタント協会	顧問	計量器コンサルタント協会
職務精励者（2名）			
清水 健富 出崎 隆	(一社) 東京都計量協会 (一社) 東京都計量協会	計量士 計量士	東京都計量協会 東京都計量協会
事業所の部（1所）	株式会社三越伊勢丹		計量管理研究部会

(8) その他、協会の目的を達成するために必要な事項

事務所並びに事務局の状況

① 事務所 東京都江東区新砂3丁目3番41号 東京都計量検定所庁舎2階

面積 39.6平方メートル

② 事務局員 39名

③ 職員

竹内 芳和、物江 稔、竹添 雅雄、杉本 和代、飯田 麻里子、荻原 孝枝、
荒川 敬之、永井 洋文、岩瀬 広和、大濱 友章、清水 健富、高橋 正樹、千葉 秀樹、
峯岸 輝夫、竹内 辰也、古橋 幸二、斉藤 尚貴、古賀 一彦、
中山 憲一、小林 理生、増山 隆一、坂井 秀人、出崎 隆、永尾 風、

山下 規夫、本澤 朗、古田 雅幸、磯 正彦、照井 誠、五味 智紀、脇迫 昭雄、
長沼 正信、二村 政彦、吉田 英雄、渡辺 明、飯出 昭典、尾崎 信之、

安斎 正一、本郷 隆治